

第2回はまようが校応援団  
テーマ~もっとはまようを知ってもらいたい!~

## 高等部作業製品販売会「たまも市」での取組の検討内容まとめ

(今後実施可能か校内で検討し、連携しながら取り組んでいく!)

### PR方法の検討G

○案内文よりポスター・チラシ

配布場所:まちづくりセンター、道の駅、金融機関、  
病院、スーパー、ガソリンスタンド、商工会配布 等々

⇒委員の方々に協力を願う



【ポスターの内容】

たまも市特別価格、生徒から、映える写真等々、  
ポップ(都野津の方協力)、QRコードで子どもたち  
の様子見れる工夫

○インスタ(生徒が作成できるか?)

○口コミ(根気よく)←まちセンでの販売会等繰り返す

○送迎バス(都野津から来られる方は、都野津まちセンより  
寿司提供! 等々特典付き)

○取材、ケーブルTV、町内放送←事前の取材等で宣伝

### 実施方法の検討G

○行きにくさはどこにある?

関わっていないと行って良いかわからない。  
買い物しない人は行きにくい。



○行きやすくするには

- ・スケジュールがあると良い
- ・ステージ発表←学校外の協力(合唱部、浜田ブラス、  
フラダンス等々)←関係者等見に来る人増える
- ・キッチンカー等、食べる物が増えると人も来る
- ・抽選会等あるとその時間までは居てくれる

◎ターゲットを決める! 毎年テーマを作る。

たまも市は地域! とか。

参加者が体験できるとか、デモを見せるとか。

準備からボランティアとして県大ボラサークルを依頼する。

(彼らの学びとの両立)